北海道大学 教育イノベーション機構 キックオフシンポジウム

参加無料
要事前申込
ハイブリット開催

北大型「教育イノベーション」への挑戦

データ・エビデンスで創造する学生の学びとウェルビーイング

開会挨拶 機構紹介	13:05-13:20	北海道大学　理事・副学長 教育イノベーション機構長	綱塚　浩	教授
基調講演	13:20-13:50	広島大学 高等教育研究開発センター	村澤 昌崇	副センター長・教授
		(仮)「新たな評価」と地域共創を牽引する次世代 IR： ～平均の罠からの脱却、AI が実現する『卓越性』と『機会均等』の統合～		
各センターによる発表	13:50-14:55	・教育データ戦略センター	重田　勝介	教授
		・教育開発センター	藤田　修	特任教授
		・国際教育センター	髙橋　彩	教授
		・教育学修支援センター	藤岡　千也	准教授
		・キャリアデザインセンター	川上　あき	特任講師
		・学生相談支援センター	江本　理恵	教授
指定討論	14:55-15:10	北陸大学　高等教育推進センター	杉森 公一	センター長・教授
休憩	10 分			
パネル ディスカッション	15:20-16:25	・パネリスト　登壇者　7 名 ・ファシリテーター 北海道大学教育イノベーション機構 教育推進研究部長	亀野　淳	教授
閉会挨拶	16:25-16:30	北海道大学教育イノベーション機構 教育推進研究部副部長	鄭　惠先	教授
情報交換会	17:00-	会場調整中		

2026 11.27 fri
13:00-16:30

北海道大学 学術交流会館 小講堂

主催　教育イノベーション機構 教育推進研究部

北海道大学
HOKKAIDO UNIVERSITY

北海道大学 教育イノベーション機構 キックオフシンポジウム

北大型「教育イノベーション」への挑戦

データ・エビデンスで創造する学生の学びとウェルビーイング

近年、急速な社会変化、学生の多様化、生成 AI の普及など、大学を取り巻く環境はますます複雑化し、学生の学びに対するニーズも大きく変化している。こうした時代の変化を踏まえ、北海道大学では本年４月にいくつかの組織を統合し「教育イノベーション機構」を発足させた。

北大が取り組む「教育イノベーション」とは、エビデンスに基づいた意思決定を重視し、組織の垣根を越えた連携を促すことで、すべての学生に個別最適化された学びの機会を提供し、入学から卒業までの教育の質を保証する教育改革である。

さらに、学生一人一人が卒業後も生涯にわたり学び続け、ウェルビーイングを実現できる教育を目指す。本キックオフシンポジウムでは、学内外から講師をお招きし、こうした新機構が目指す教育改革のビジョンと課題について議論を深める。

北大は今年、創基 150 周年という大きな節目を迎えた。新機構が取り組む「教育イノベーション」が、次の 150 年を築いていくための新たな土台となることを願い、本キックオフシンポジウムを開催する。



基調講演

村澤 昌崇

広島大学 高等教育研究開発センター
教授・副センター長

博士（教育学）。高等教育・教育社会学を専門とし、数量データを用いて、大学の組織・ガバナンス・経営行動・意思決定等について計量分析を行っている。



指定討論

杉森 公一

北陸大学 高等教育推進センター
教授・センター長

博士（理学）、修士（教育学）。理科教育・計算量子化学を専門的背景とし、大学教育開発、STEM・データサイエンス教育に従事。ファカルティ・ディベロップメント（FD）、スタッフ・ディベロップメント（SD）、インスティテューショナル・リサーチ（IR）を横断し、学生の学びと成長を支える教育改善や組織開発に取り組んでいる。近年は、生成 AI 時代の大学教育のあり方や、教育・研究・組織・個人の成長を統合的に捉える包括的アカデミック・ディベロップメントの研究を進めている。

主催　教育イノベーション機構 教育推進研究部

問い合わせ
北海道大学 教育イノベーション機構
キックオフシンポジウム事務担当
mail | jeonghanmo@high.hokudai.ac.jp

ハイブリッド開催
（対面・オンライン）

参加申込